



令和6年7月19日発行
熊谷市立市田小学校

花と笑顔とあいさつ「ありがとう」いっぱい学校

市田小HP <http://www.ichida.ed.jp/>

市田小HP→



目標へ向かって(子ども)&待ってほめる(大人)夏に!

学校長 森 洋子

「聞いたことは忘れる、見たことは覚える、やったことはわかる」と言われます。学んだことは使ってみて、初めて自分の力になります。経験・活動の大切さ、また実践できる力を養うことの大切さをよく言い表していると思います。学校は、学んだことを知識として蓄えることだけが目的ではありません。子供たちにとって毎日が経験の積み重ねです。その中で子供たちは人として大事なことを学んで成長していきます。

子供たちに学校生活を通してつけてほしい力は、学んだことをもとに、自分で考え、創造し、実践していく力です。実践の段階では試行錯誤を繰り返し、失敗することも多いでしょう。でも、失敗の数が成長の数だと思っています。そこで、経験したことを使える力、身に付けるために次の3つが大切であると言われています。それを実践するチャンスの夏です。

- 1つ目は、その体験に、しっかり**目標を持つ**こと。こんなことをやらされた、では何も身に付きません。同じやるなら、よし! って言ってやってみる。
- 2つ目は、体の全感覚(見る・聞く・味わう・嗅ぐ・触れる) **五感を使って**「なぜ? どうして?」自分なりの考えを持ち、経験することが、自分の本物の力となる。
- 3つ目は、人との**関わりを大切に**すること。一人ではできないことも力を合わせればできることがたくさんあります。力を合わせてできたことは、何よりの自分の宝。



今の時代を生きる子供達には、**目標に向けての「やり抜く力」「忍耐力」「情熱」「自律性・自発性」等、他者との「社交性」「敬意」「思いやり」等、気持ちの「コントロール」「自尊心」「楽観性」「自信」等、学力テストや偏差値のように点数化できない「非認知能力」を高める**ことが必要と言われています。目標に対し自分で取り組む。困難があっても工夫や試行錯誤を繰り返す。他者と協力して、成功しても失敗しても結果を受け入れる。そしてまた次の目標や物事に挑戦する力。この力を育てたい。そのために私たち大人も、

- ・ 子供たちが安心して活動できる**環境を準備**すること
- ・ 主体的に取り組む姿勢や困難が生じたときに、まずはすぐに手や口を出さず**待つ**こと
- ・ **過程を認め、ほめる**こと
- ・ 結果に(成功しても失敗しても) **共感**すること
- ・ 次への**期待や挑戦を示す**こと が大事なのだそうです。



市田小では、さまざまな経験を存分に行った前期前半でした。子供たちと共に活動し、時には時間をかけて話し合い、自分たちで考えさせることを大事に、教職員一同、毎日を重ねてきました。ここまでの学びを活かし、先生との夏休みの約束・自分で決めた目標を心に、どうぞ安全で豊かな夏休みを過ごしてください。

みなさんに夏の宿題です ✎ 「パリオリンピック」積極的に情報を集めてみよう!

パリオリンピックが目の前です。ぜひ、**テレビやSNSを選んで観る**、という事をしてみましょう。そして、オリンピックの様々な情報を、自主学習ノートに集め、考えたことを記しましょう。「おもしろかった・楽しかった」という言葉を使わない。自分の気持ちや心打たれた場面、試合、選手の言葉を集めてノートに残す。絵を描いたっていい。ルールでも歴史でも。記事の切り抜きもOK! それに感想を付け加えて。。

いきいき学ぶ子になってほしくて、4月の全校朝会で「すきを力に!」という話をしました。オリンピックに選ばれた選手たちにも子供時代がありました。だから、選手の活躍や、やり抜く姿をみんなにいっぱい見てほしい。みんなの心に届くことが1つでもあるといいな、と思っています。夏休み明けの自主学ノートを楽しみにしています。JOC HPより



学校教育目標 **いき**生きと**学び** **ち**からいっぱい活動し **だれ**とでも仲良く

授業参観 ～子供たちの様子はどうでしたか？～

6月28日（金）に「授業参観」を行いました。4月から3か月。新しい学級にも慣れ、1回目とは違った雰囲気での授業参観だったと思います。当日はあいにくの雨模様にも関わらず、多くの保護者の方にご参観いただきありがとうございました。今後ともよろしくお願ひします。



校内授業研究会 ～よりよい授業を目指して先生方もがんばっています～

7月3日（水）に校内授業研究会を行いました。本校は昨年度に引き続き、算数科の研究をしています。今年度の研究主題は、「学力の基礎基本を身につけ、物事を解釈する力（読解力）を高める学習指導～一人一人が『探求する』『協働する』学習を通して～」です。各学力調査の結果から本校の子供たちの課題が「読解力」とわかりました。読解力を高めるには、読書が不可欠です。家庭でも読書に取り組んでいただくとありがたいです。また、読み聞かせも子供の成長にはとても良いといわれています。夏休みにぜひ、読み聞かせをしてみてください。

当日は、3-1が公開授業、5-1が研究授業を行いました。熊谷市教育委員会の指導主事を招聘し、先生方で授業を見合い、よりよい授業を目指して取り組んでいます。

租税教室 ～税金の大切さ～

7月5日（金）に6年生が「租税教室」を行いました。熊谷法人会の方が税金の仕組みや使われ方、大切さを教えてくださいました。百万円の札束や1億円等（ともにレプリカ）を見せてくださり、その重さに子供たちも大興奮でした。



租税教室 ～税金の大切さ～

7月5日（金）に七夕の短冊を飾りました。笹は地域の方が御厚意で用意してくださいました。子供たちは、短冊に願いを書きました。中には、「友だちやかぞくがしあわせになりますように」という尊い願いや「学校の先生になれますように」という私たち教師にとってうれしい願いがありました。みんなの願いが天に届きますように！

